

項目	No.	内容	評価			
			A	B	C	D
保育目標	1	保育目標がわかりやすい	○			
	2	園の保育目標が日々の保育の中に活かされている		○		
	3	園のCredoが職員の行動指針となっている		○		
保育計画	1	計画は園の保育目標と子どもたちの育ちを見据えたものになっている		○		
	2	全体的な計画、年間指導計画、年齢別・クラス別の指導計画がある	○			
	3	計画は主任・副主任と共有しながら作成している	○			
	4	子どもたちの興味関心を踏まえて計画を作成している		○		
保育環境	1	子どもたちが安心して生活し、遊び込む中で育つことが出来るように整えている		○		
	2	健康で安心安全な環境になるように温度・湿度・換気などを行っている	○			
	3	子どもたちにとって居心地いい人となっている	○			
	4	園庭の自然を活かしている	○			
保育内容	1	園児一人一人の最善の利益と人権を尊重している	○			
	2	年齢に応じた言葉遣いや表現で、穏やかに語りかけている		○		
	3	家庭と協力して基本的な生活習慣が身につくように対応している		○		
	4	同年齢・異年齢の関わりを通して人間関係の築き方が身につくように配慮している	○			
食育	1	美味しく・楽しく・マナーよく食事が取れるように支援している	○			
	2	食べるものに興味関心を持ち、見て触って感じて食事への興味を育てている		○		
職員の資質	1	身につけてほしい能力・資質の各ステップを意識して成長を心かけている		○		
	2	研修を受ける際には、目的を設定し学んだことを園内にフィードバックしている			○	
	3	子どもたちのリーダーとしてふさわしい言動をしている			○	
他機関等との関わり	1	地域の人達と親しく挨拶や関わる事が出来る	○			
	2	地域から信頼される保育園となっている	○			
運営・管理	1	就業規則を遵守している		○		
	2	園長・主任保育士・副主任保育士・主担任・副担任などの役割分担が明確にされている		○		
	3	安全のために遊具等の点検、感染症対策、救急救命などの対策が適切に行われている	○			
	4	危機管理マニュアルを整備し、いつでも参照できる様になっている	○			
	5	働き方・仕事の仕方を常に工夫し、子どもたちと関わることに時間とエネルギーを費やすようにしている		○		

※ 評価基準「A とても良い」、「B 良い」、「C 一部検討を要する」、「D 改善を要する」

【園全体の評価】

園児数に対して職員配置を手厚くすることで、子どもたち一人ひとりが居心地良く過ごせる環境が出来ている。豊かな自然を活かした戸外遊びを活発に行い、育つ力を伸ばす環境づくりができています。
保育ICTにも大半の職員が慣れ始めており、効率化と保育の質向上を徐々に実現出来る状況となっている。
職員がキャリアパスを意識し、子どもたち一人ひとり合わせた保育・食事が出来るように自己研鑽に励めるよう、働き方改革を進め「きげんのいい子ども」に向けて取り組む。

【来年度の課題】

新しい職員がスムーズに業務を覚えて実施できるように、OJT、Off-JTの両面を充実させる必要がある。
自己研鑽が子どもたちの生活に資することを再周知して、「学んだことが活かされた」喜びを感じつつ働きがいを感じられる職場にしていく。